

高校受験社会 (旧版)

※当教材は、旧版につき、一部、年度資料やデータが現状と合わない場合があります。最新の内容は、「成績保証社会」をご確認ください。

当教材は、「地理・歴史・公民」の構成です。実際の入試問題をふんだんに収録していますので、本番の入試に向けて、確実に力をつけることができます。学習時間は、1単元あたり、標準 30～45 分が目安です。

■□■ 目次 ■□■

1. §1 世界の国々

- わたしたちの住む地球
- 世界の人口と人口密度
- 地表の位置を示す経度・緯度
- 日本と同じ緯度・経度に位置する地域
- 時差(じさ)と標準時(ひょうじゅんじ)
- 広い国・せまい国
- 日本に近い国・日本から遠い国
- 日本と反対側に位置する国
- 国や地域の比較
- 共通することのある国や地域

2. §2 身近な地域

- 国土地理院発行2万5千分の1地形図
- 等高線
- 等高線上の数字
- 国土地理院発行の2万5千分の1の地形図
- 国会などの見学や野外観察
- グラフの種類と特徴

3. §3 九州地方

- シラス台地
- カルデラ
- 有明海
- 畜産のさかんな南九州
- 輸送園芸農業
- 西海漁場

- 戦前の北九州工業地帯の発展
- 北九州工業地帯
- 九州の電子工業
- 沖縄県

4. §4 中国・四国地方

- 鳥取砂丘(さきゅう)
- 過疎(かそ)化
- 赤潮(あかしお)
- 広島市
- 瀬戸内のその他の主な都市
- 高知平野の農業
- 瀬戸内の「育てる漁業」
- 瀬戸内工業地域

5. §5 近畿地方

- 近畿地方の地形
- 近畿地方のおもな河川・湖
- 関西国際空港
- 衛星都市
- 関西文化学術研究都市
- 京阪神のおもな都市
- 紀伊山地の林業
- 真珠(しんじゅ)の養殖
- 伝統工業
- 阪神工業地帯の発達と特色

6. §6 中部地方

日本アルプス
渥美(あつみ)半島の農業
東海地方の農業
東海地方の工業
中央高地の工業
中央高地の高冷地農業
北陸地方の伝統産業
北陸地方の農業

7. §7 関東地方

東京都庁から約100km 圏にある都市
ウォーターフロント
関東平野
ドーナツ化現象
横浜
東京周辺の農業
関東地方の農業
茨城県
東京湾岸の臨海工業地帯
内陸の工業

8. §8 東北地方

東北地方の地形
やませ
リアス式海岸
東北の四大祭り
東北地方
やませ
東北地方の果物の生産
東北地方の稲作
東北地方の漁業
東北地方の工業
東北地方の伝統工業

9. §9 北海道地方

北方領土
北海道地方地形
北海道の先住民族

北海道の特色
北海道の漁業
札幌(さっぽろ)市
北海道東部の海岸地帯
根釧(こんせん)台地
北海道の農業
北海道の畑作の中心地…十勝(とがち)平野
北洋漁業

10. §10 中国

中国のあゆみ
中国の自然
中国の社会
中国のおもな都市
農業のしくみ
中国の農業地域と生産物
中国の工業の特色
中国の鉱産資源
中国の新しい工業と開発
中国の貿易
中国総合
中国の人口の移り変わり

11. §11 アメリカ合衆国

アメリカ合衆国の歴史
アメリカ合衆国の自然
アメリカ合衆国の社会
アメリカ合衆国の農業の特色
アメリカ合衆国の農業区分
アメリカ合衆国の農産物
アメリカ合衆国の鉱業
アメリカ合衆国の工業
アメリカ合衆国の工業都市
アメリカ合衆国のあゆみと自然
アメリカ合衆国の産業
アメリカ合衆国のまとめ③ 特色ある地域・都市…

12. §12 ヨーロッパの国々

ヨーロッパの国々
ヨーロッパの気候
ヨーロッパの地形
ヨーロッパの社会
ヨーロッパの農業
ヨーロッパの各国の農業と農産物
ヨーロッパの鉱業
ヨーロッパの工業
次の文で述べている国はどこですか。A～Dの…
EU(ヨーロッパ連合)
イギリス
ドイツ
オランダ
ヨーロッパの都市

13. § 13 世界から見た日本

世界の造山帯
日本の山地
サウジアラビア
気候
日本の気候区分

14. § 14 日本各地のようす

各道県の特徴
各都道県の工業の特徴
各県の特徴
日本の気候区分
各種工業
各都市の気候の特徴
各都道県の特徴
1973年, 1979年の2度にわたって石…

15. § 15 日本と世界の結びつき

日本を訪れる外国人の数
輸出相手国の第1位
わが国の貿易の特徴
日本とオーストラリアの貿易
わが国の輸入品(2000年)

小麦と大豆の輸入先
酸性雨
日本の政府開発援助の相手国

16. § 16 世界の人々の生活と環境

アンデス地方の暮らし(高地の暮らし)
イヌイト(エスキモー)の暮らし(寒い土地の…
乾燥(かんそう)した地域の人々の暮らし
世界の気候帯
世界の宗教
世界の民族衣装
世界の食事
世界の住居
おもな作物の原産地
特色のある国や地域

17. § 17 朝鮮半島

朝鮮民主主義人民共和国
韓国(かんこく)の自然と社会
韓国(かんこく)の産業
韓国(かんこく)の貿易

18. § 18 東南アジア・南アジア

東南アジアの自然と国々
東南アジアの社会
東南アジアの農業の特徴
東南アジアの農産物
東南アジアの鉱工業
インドネシア
タイ
フィリピン
マレーシア
シンガポール
インドの特徴
インドの人々の生活

19. § 19 西アジア

西アジアの自然
西アジアの国々

西アジアの人々の生活

西アジアの農牧業

西アジアの鉱工業

西アジアの貿易と日本との結びつき

20. § 20 アフリカ

アフリカの地形

アフリカの社会

アフリカの産業

ギニア湾諸国

南アフリカ共和国

アフリカの諸問題

21. § 21 ロシア連邦

ロシアの気候

ロシアと周辺諸国の地形

ロシアと周辺諸国のあゆみ

独立国家共同体(CIS)の国々

ロシアの国土と社会

ロシアと周辺諸国の農業の特色

ロシアと周辺諸国の農産物

ロシアの開発と変化

ロシアと周辺諸国の鉱工業

ロシアの国際関係

22. § 22 日本と国際社会

オーストラリアの自然

オーストラリアの社会

オーストラリアの農牧業

オーストラリアの鉱工業

オーストラリアと日本の結びつき

ブラジルの自然と国土

ブラジルのあゆみと社会

ブラジルの開発と産業

ブラジルと日本の結びつき

その他の国々

23. § 1 原始時代

人類の特徴は、道具の製作、火の使用、言葉の…

今から約1万年前に海面の上昇などで日本列島…

縄文(じょうもん)時代

縄文(じょうもん)時代

24. § 2 古代文明

四大古代文明は、農耕に適した大河の流域に発…

古代文明と文字

古代文明と文字

エジプトやメソポタミアで発達した文明は、や…

ギリシャの文明

紀元前2500年ごろ、インドのインダス川流…

バラモンの身分制度への批判から仏教が生まれ…

中国では、殷(いん)以来、多くの王朝が興亡…

25. § 3 日本の古代国家

弥生(やよい)時代

弥生(やよい)時代後半のわが国のようすは、…

弥生(やよい)時代のようすは、中国の歴史書…

邪馬台国(やまたいこく)は、3世紀の地域的…

邪馬台国(やまたいこく)は、3世紀の地域的…

5世紀ごろまでに大和(やまと)政権により国…

古墳(こふん)文化

日本で大和(やまと)政権が国土を統一したこ…

日本で大和(やまと)政権が国土を統一したこ…

日本で大和(やまと)政権が国土を統一したこ…

26. § 4 飛鳥時代

6世紀末、中国では隋(ずい)が南北朝を統一…

6世紀末、中国では隋(ずい)が南北朝を統一…

推古(すいこ)天皇の摂政(せつしょう)とな…

推古(すいこ)天皇の摂政(せつしょう)とな…

推古(すいこ)天皇の摂政(せつしょう)とな…

聖徳太子(しょうとくたいし)は、内政の改革…

飛鳥(あすか)文化は、わが国最初の仏教文化…

聖徳太子(しょうとくたいし)の死後、大化(…

大化の改新(645年)

大化の改新(645年)

27. § 5 奈良時代

大宝律令

律令制(りつりょうせい)のもと、農民は重い…

律令制(りつりょうせい)のもと、農民は重い…

平城京(へいじょうきょう)に都が置かれた約…

聖武(しょうむ)天皇の時代、都では天平(て…

聖武(しょうむ)天皇の時代、都では天平(て…

奈良時代は、初めて書物が編纂(へんさん)さ…

天平(てんぴょう)文化は聖武(しょうむ)天…

天平(てんぴょう)文化は聖武(しょうむ)天…

遣唐使(けんとうし)は、奈良時代を中心に、…

28. § 6 平安時代

平安京(へいあんきょう)遷都(せんと)

平安新仏教の広がり

摂関(せつかん)政治

摂関(せつかん)政治

浄土(じょうど)の信仰(しんこう)

武士のおこり

武士の反乱

院政(いんせい)

平氏(へいし)の進出

平氏政権

中国の動き

29. § 7 鎌倉時代

平氏(へいし)滅亡

鎌倉幕府の成立

御家人(ごけにん)

執権(しっけん)政治の開始

執権(しっけん)政治の開始

地頭(じとう)の荘園(しょうえん)侵略

鎌倉新仏教

鎌倉文化の特色

鎌倉文化の特色

モンゴル帝国

元寇(げんこう)の背景

御家人(ごけにん)の生活苦

30. § 8 室町時代

鎌倉幕府の滅亡

建武(けんむ)の新政

倭寇(わこう)の活動

中国

農業の発達

惣(そう)の成立

土一揆(どいつき, つちいつき)

応仁(おうにん)の乱(1467~77)

戦国大名の誕生

北山(きたやま)文化

北山(きたやま)文化

東山(ひがしやま)文化

31. § 9 ヨーロッパとイスラム世界

ゲルマン人の大移動

イスラム教のおこり

イスラム帝国

十字軍の遠征

32. § 10 ヨーロッパ世界の発展

ルネサンス(文芸復興)のおこり

ルネサンス(文芸復興)のおこり

宗教改革の原因

宗教改革の原因

アジアへの関心

アジアへの関心

大航海時代の諸国家

大航海時代の諸国家

33. § 11 安土桃山時代

鉄砲の伝来

鉄砲の伝来

織田信長(おだのぶなが)の統一事業

織田信長(おだのぶなが)の統一事業

豊臣秀吉(とよとみひでよし)の全国統一の過程…

南蛮(なんばん)貿易

豊臣秀吉(とよとみひでよし)の全国統一の過程…

朝鮮侵略豊臣秀吉(とよとみひでよし)が行う。…

桃山(ももやま)文化の特色

桃山(ももやま)文化の特色

34. § 12 江戸時代1

関ヶ原(せきがはら)の戦い(1600年)

大名の種類

大名の種類

朱印船(しゅいんせん)貿易

キリスト教禁止

鎖国以後の外交

身分制度の確立

農業の発達……米を基本とした経済。

都市の発達

蔵屋敷(くらやしき)

元禄(げんろく)文化

元禄(げんろく)文化

徳川綱吉(とくがわつなよし)の政治

35. § 13 江戸時代2

享保(きょうほう)の改革

享保(きょうほう)の改革

農村の変化

百姓一揆(ひやくしやういっき)

田沼意次(たぬまおきつぐ)の政治

寛政(かんせい)の改革1787~93年。

国学(こくがく)

国学(こくがく)

幕府の教育機関

化政(かせい)文化

外国船の来航

大塩(おおしお)の乱

大塩(おおしお)の乱

36. § 14 市民革命と産業革命

絶対王政(ぜったいおうせい)

清教徒(せいきやうと)革命(1642~49年…)

清教徒(せいきやうと)革命(1642~49年…)

イギリスの植民地時代

イギリスの植民地時代

革命前のフランス

革命前のフランス

産業革命

37. § 15 欧米諸国の発展とアジア侵略

資本主義の発達

明治維新前後の日本と世界

19世紀のドイツ

南北戦争時のアメリカ合衆国

坂本竜馬(さかもとりょうま)

世界のできごととほぼ同時期の日本の動き<18…

イギリスのインド支配

セポイの乱(1857~59年)

三角貿易

太平天国(たいへいてんごく)(1851~64…)

38. § 16 江戸時代3

外国船の来航

江戸幕府の鎖国(さこく)政策

鎖国(さこく)政策の動揺

産業革命

ペリー

日米修好通商条約

日米修好通商条約(1858年)

幕末から明治維新までのできごと

39. § 17 明治時代1

明治維新时期に活躍した人物

五箇条の御誓文(ごせいもん)

明治初期の官営事業

殖産興業(しよくさんこうぎやう)

中央集権国家の形成

地租改正前の税制

地租改正の結果

文明開化

福沢諭吉(ふくざわゆきち)

岩倉使節団(1871～73年)

岩倉使節団

明治初期の外交

40. § 18 明治時代2

士族の反乱

自由民権運動

自由民権運動と政治団体

板垣退助(いたがきたいすけ)(1837～19…

大隈重信(おおくまじげのぶ)(1838～19…

西南(せいなん)戦争(1877年)

憲法制定の準備

大日本帝国憲法

大日本帝国憲法制定前後の日本と世界…

自由民権運動と政府の対応…

41. § 19 明治時代3

不平等条約

日清戦争(1894～95年)

列強の中国分割

ロシアの南下政策

三国干渉

革命前の中国

日本の産業革命

社会問題の発生

近代文学…明治時代

教育の普及

42. § 20 第一次世界大戦と戦後の世界

帝国主義

第一次世界大戦前の列強

日本の第一次世界大戦への参戦

ロシア革命(1917年)

第一次世界大戦中の好景気

パリ講和会議

民主主義の発展

国際連盟

軍備縮小の動き

五・四運動(1919年5月4日)

20世紀初頭の中国

アジアの民族運動

43. § 21 大正時代

大正デモクラシー

大正デモクラシーの思潮

米騒動(1918年)

原敬(はらたかし)内閣

第二次護憲(ごけん)運動(1924年)

治安維持法

社会運動の高まり

労働問題

1920年代前半の政治

大正時代の教育と文化文化の大衆化が進んだ。

44. § 22 世界恐慌と日本の中国侵略

世界恐慌(きょうこう)

世界恐慌(きょうこう)への対応

日本の不景気(1930年前後)

軍備縮小の動き

中国の抗日運動の高まり

五・一五事件(1932年)

二・二六事件(1936年)

中国の内戦

日中戦争(1937～45年)

戦時体制の強化

45. § 23 第二次世界大戦

ドイツの動き

太平洋戦争までの動き

戦時下の国民生活

第二次世界大戦の推移

沖縄戦

太平洋戦争の推移

原子爆弾の投下

ポツダム会談

46. § 24 日本の民主化

連合国軍の占領
日本の民主化
女性の地位の向上
財閥(ざいばつ)解体
日本の土地制度・税制史
農地改革(1946年～)
新しい教育制度
労働者の地位の向上

47. § 25 二つの世界と日本の独立

冷たい戦争(冷戦)
朝鮮戦争(1950～53年)
朝鮮戦争と日本
占領政策の転換
日本の独立
サンフランシスコ平和条約
第二次世界大戦後の日ソ関係
第三世界の動き

48. § 26 今日の世界と日本

日本の経済成長
日本の公害問題
インドシナの動き
EUへの道
石油危機(石油ショック)
戦後の日中関係史
第二次世界大戦後のドイツ
1980年代後半以降のソ連の動き
冷戦後の世界の現状と課題
戦後のおもな国際紛争

49. § 27 資料を使った問題

平城京
奈良時代の農民の負担
公地・公民制のくずれ
摂関(せつかん)政治
封建制度
元寇(げんこう)

～問題演習～
幕府のしくみ
農民の統制
開国後の貿易
日露戦争
大戦景気
日本の選挙権の拡大
世界恐慌(せかいきょうこう)
経済の民主化
第三世界の動き

50. § 1 基本的人権の発達

市民革命
市民革命
人権思想の確立「権利章典」
人権思想の確立「アメリカ独立宣言」
人権思想の確立「フランス人権宣言」
人権を確立した思想家
日本の思想家
20世紀の人権獲得

51. § 2 日本国憲法

大日本帝国憲法(だいにほんていこくけんぽう)…
大日本帝国憲法(明治憲法)の特徴
日本国憲法の制定
日本国憲法の三原則(国民主権, 基本的人権の尊…
天皇の地位 → 「象徴」
日本国憲法の三原則(国民主権, 基本的人権の尊…
日本国憲法の最高法規性と憲法改正

52. § 3 基本的人権

基本的人権
基本的人権(自由権 ; 身体の自由・精神の自…
基本的人権 (社会権 ; 人間らしく生きる権…
基本的人権 (社会権 ; 生存権・教育を受け…
基本的人権 (社会権 ; 生存権・教育を受け…
基本的人権 (社会権 ; 生存権・教育を受け…
基本的人権(平等権; 人間として平等にあつかわ…

基本的人権(平等権;人間として平等にあつかわ…
基本的人権(参政権;国民が政治に参加する権利…
基本的人権(請求権;人権の侵害に対して, 救済…
基本的人権(新しい人権)
国民の三大義務 (教育を受けさせる義務, 勤労…

53. § 4 情報化社会と家族, 平和主義

文化
マス=コミュニケーション(マスコミ)
情報化社会
家族
家族に関する法律
相続
平和主義
自衛隊と平和主義
国際情勢の変化と自衛隊

54. § 5 選挙と政党

選挙権の拡大
選挙の原則
選挙区制
衆議院
政党

55. § 6 国会

国会の地位
国会のしくみ
国会の種類
国会の仕事
法律の制定
衆議院の優越

56. § 7 内閣

議院内閣制
議院内閣制
議院内閣制
内閣と行政
内閣のおもな仕事
公務員

行政をめぐる問題

57. § 8 裁判所・三権分立

裁判所の種類
三審制
民事裁判と刑事裁判
司法権の独立
違憲立法審査権(法令審査権)
三権分立の考え方
三権分立の関係

58. § 9 地方自治

地方公共団体(地方自治体)の意味
地方自治のしくみ
住民の権利——直接民主制
地方自治の仕事
地方財政

59. § 10 家計と消費, 商品と流通

経済活動の三主体(家計・企業・政府)
家計の所得(収入) ※所得は, 収入ともいう。…
家計の収入と支出
近年のわが国の消費支出の動向
財とサービス
流通とは 生産者のもとから消費者のもとに, …
商品の流通を助ける産業

60. § 11 価格と物価, 消費生活

価格の成り立ち(工業製品の場合)
市場価格→自由競争のもとで,
生鮮食料品市場での価格の動き
独占価格—特定の商品の市場を支配する1つの企…
公共料金
公共料金の分類とおもな例
物価 さまざまな財やサービスの価格を, 全体と…
消費者の権利と消費者保護 消費者が経済の主権…
製造物責任法(PL法) 1994年制定, 19…
クーリング・オフ制度
賢い消費者となるために

61. § 12 生産のしくみ

- 企業と生産
- 資本主義経済の特徴
- 公企業と私企業
- 株式会社
- 企業の集中(生産の集中)
- 独占禁止法(私的独占の禁止及び公正取引の確保…)
- 多国籍企業(世界企業)

62. § 13 景気変動と経済成長

- 景気変動
- 好景気と不景気
- インフレーションとデフレーション
- スタグフレーション
- 金融政策
- 公定歩合
- 公定歩合
- 公開市場操作
- 財政政策
- 財政政策
- 高度経済成長
- 技術革新
- 高度経済成長の要因
- 産業構造
- 産業構造
- 経済のサービス化

63. § 14 金融

- 金融と金融機関
- 金融機関(銀行)
- 約束手形と為替手形
- 日本銀行(中央銀行)
- 日本銀行の役割 1
- 日本銀行の役割 2
- 日本銀行の役割 3
- 金融政策 公定歩合
- 金融政策 公開市場操作と預金準備率操作

金本位制度と管理通貨制度

64. § 15 財政

- 財政 1
- 財政 2
- 財政 3
- 一般会計予算と特別会計予算
- 直接税と間接税
- 国の歳入
- 国の歳出
- 財政を圧迫する公債
- 財政投融资
- 国民総生産(GNP)と国内総生産(GDP)

65. § 16 日本経済の諸問題

- 食料自給率
- ゴミとリサイクル
- 日本の公害問題
- 四大公害病
- 女性と労働
- 大企業と中小企業

66. § 17 職業問題と社会保障制度

- 労働者の権利
- 労働三法
- 社会保障制度
- 生存権
- 高齢化社会
- ボランティア活動

67. § 18 世界経済と日本

- 世界貿易機関(WTO)
- 国際通貨基金(IMF)
- 国際収支
- 為替相場と円高・円安
- 貿易摩擦
- 南北問題
- 資源と食料
- 地球環境

地球環境問題への取り組み
政府開発援助
新興工業経済地域(NIES)
アジア太平洋経済協力会議(APEC)
東南アジア諸国連合(ASEAN)
多国籍企業

68. § 19 国際政治

主権国家と国際法
国際連合の誕生としくみ
国際連合の役割
地域主義(リージョナリズム)
NGO 政府ではなく民間の国際組織
ODA(政府開発援助)
冷戦——→デタント(緊張緩和)
冷戦後の世界
地域紛争